

旬
到来!
!

JA津軽みらい 津軽の桃

桃主力品種仕上り良好

～「川中島白桃」収穫開始～

8月下旬、桃の主力品種「川中島白桃」の収穫が始まりました。同品種は大玉で日持ちに優れており、果汁が多く濃厚な甘みが特徴です。

もも生産部会の部会長を務める小野友之さんは9月3日、色付いた「川中島白桃」を収穫しました。小野さんは「着果数は少なかったものの玉伸びは良く、6月から7月の好天に恵まれ順調に生育した。今年も高糖度で良好に仕上がった桃を、待っている消費者へ提供したい」と話しました。



「川中島白桃」を収穫する小野さん



桃を箱詰めする作業員

ブランド桃順調に出荷

～「津軽の桃」本格化～

8月に入り、ブランド桃「津軽の桃」の出荷が本格化し、平賀東部りんごセンターへ早生桃「あかつき」や中生桃「まどか」が続々と運び込まれました。JAでは、特産の桃を「津軽の桃」のブランドで販売し、光センサーを使って選別し、糖度14度以上のものは「プレミアム」として優位性を打ち出しています。

9月末までに合計4万7000箱（1箱5㌔）の出荷を計画。品種は「あかつき」5000箱（1箱5㌔）を始め、「まどか」3000箱、9月上旬の主力となる「川中島白桃」3万7500箱、晩生桃の「だて白桃」1500箱。合計販売額は9,870万円を目指します。

川中島白桃50人に当選

～「津軽の桃」プレゼント企画～

当JAは、ブランド桃「津軽の桃」のプレゼント企画を実施しました。応募は県内のフリー情報誌で募集し、880件の応募がありました。8月19日にJA本店で抽選を行い、佐藤佳克常務が抽選箱から番号札を取り出し、50人が当選しました。

当選者には、9月上旬に「川中島白桃」1箱（1ケース／3㌔）と津軽の桃のロゴがプリントされた布マスク1枚が贈られました。



抽選を行った佐藤常務（右）

